



天才じゃないか？ という生徒が何人も

小学生から実践的なプログラミング教育を実践する「さくらぼ」

シーディアが運営するプログラミング教室「さくらぼ」。2020年7月に開校した大阪市淀川区の大阪校を皮切りに今年4月には東京都大田区に東京校も開校した。小学校1年生以上を対象に25級からスタートし1級を目指す独自の等級制度を採用。実践しながらの職業体験を通じて、AIやIoTを駆使したアプリ開発ができるまでのスキル獲得を目指す。同社プログラミング教育事業部門の部門長で「さくらぼ」の弘中卓也・大阪教室長に、そのユニークな教室運営について話をうかがった。



シーディアのプログラミング教育事業部門の部門長で「さくらぼ」の弘中卓也・大阪教室長

弘中大阪教室長は、およそ13年にわたり高校でコンピューターを教えた経験を生かし、ほぼ一人で「さくらぼ」をゼロから立ち上げた。「準備期間でおよそ10カ月。カリキュラムから教材までのすべてを手作りで始めた。当初4月開校の予定だったが、緊急事態宣言で3カ月延期することになった」。まさにコロナ禍真ただ中の船出だ。開校当時4人だった生徒数も、現在では30人余りまで増えた。

プログラミング教室を始めるに当たって「一般の学校教育ではできない実践的なことをやろうと思った」と弘中大阪教室長は語る。ヒントは子どもが職業を体験でき

る施設「キッズニア」だ。例えば仕事の対価として支払われる専用通貨「キッズ」。金銭授受の疑似体験で社会の仕組みを理解するのに役立つ。さくらぼでも対価が支払われる。こちらは少額ながら現金だ。カリキュラムの中に組み込まれている「お仕事ミッション」をこなすと受け取れる。課題として案件を受注。自分でどう実現するかを考え設計し実際に作る。納品、発表とデモンストレーションも行う。土日に開く教室の現場は、平日はシーディアのエンジニアが働いている現場そのもの。エンジニアの疑似体験を通じ、プログラミングだけでなく、社会や経済のことも学ぶことができる。

生徒のうち「天才かなと思えるレベルの子が全体の2割くらい」もいるという。「理解力がずば抜けて高くカンがいい。コンピューターの気持ちが理解できる、という感じだ」。そんな弘中大阪教室長は「子どもたちの強大すぎる可能性を、できるだけ邪魔せずに伸ばすにはどうすればいいのか」と日々悩んでいる。「型にこだわって教えることに終始すると可能性をふさいでしまう。しかし基礎的な型はある程度必要。このバランスが難しい」からだ。「バランスを取る試みとして月に3コマ、各々が自分のやりたいことを自由にできるラボタイムという時間を設けた」という。また、「学校で可能性を広げ

る役割を担うのは部活動。自分たちで考えて活動していくことで、可能性を大いに伸ばしていける」とも。授業は基礎、それ以外の課外活動が要だとも指摘する。

最後にシーディアの人材採用と教室の関連性についてたずねた。「卒業生がシーディアに入ってくればうれしい。しかし、実際それはほとんど考えていない。社会で活躍してくれて、世の中が良くなればそれでいい。そんな思いで運営している」。弘中大阪教室長は笑いながら話した。

協賛企業

五十音順・敬称略
2022年4月現在

I-O DATA

株式会社アイ・オー・データ機器

I-SITE

株式会社アイサイト

AMIYA

株式会社網屋

interCOM

株式会社インターコム

WINNERSOFT

ウィナーソフト株式会社

MCJ

株式会社MCJ

ELECOM

エレコム株式会社

OBC

株式会社オービックビジネスコンサルタント

Q&A

キューアンドエー株式会社

QualitySoft

クオリティソフト株式会社

CRIPTON

クリプトン・フューチャー・メディア株式会社

SAKURA internet

さくらインターネット株式会社

THIRDWAVE

株式会社サードウェーブ

SANWA SUPPLY

サンワサプライ株式会社

CCW

株式会社シー・シー・ダブル

SEEDEA

株式会社シーディア

JBCC

JBCCホールディングス株式会社

Sky

Sky株式会社

salesforce

株式会社セールスフォース・ジャパン

NIKKO

日興通信株式会社

AMD

日本AMD株式会社

NJC

日本事務器株式会社

BUFFALO

株式会社バッファロー

PFU

株式会社PFU

Pro-Ship

株式会社プロシップ

弥生

弥生株式会社

BCN

株式会社BCN

私たちは若きITエンジニアを応援しています

A.JITEP
NPO法人 ITジュニア育成交渉協会
Association for Junior IT Engineer Program